

猪苗代町事例検討会

1. 日 時 令和3年6月25日
(金) 午前10時～11時30分
2. 会 場 猪苗代町役場正庁A

関係機関における成年後見事例検討会次第

日時：令和3年6月25日（金）

午前10時～11時30分

場所：猪苗代町役場3階 正庁A

1. 開会

2. あいさつ

3. 出席者 自己紹介

4. 事例検討 「支援する親族がない長期入院の知的障がい者」の支援について (町長申立て及び各関係機関の役割の検討)

ケース概要報告
ケース概要の共有
ケースの課題の明確化
ケース目標の確認
ケースの支援、対応、対応者の検討、
モニタリング方法の決定
決定事項の確認

5. その他

6. 閉会



山田助成

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉事業助成事業

「特定非営利活動法人あいづ安心ネット」

あいづ安心ネットは、「認知症になっても障がいがあっても安心して暮らせる会津」を目指し、弁護士、司法書士、行政書士、社会福祉士、大学教授、病院ソーシャルワーカーなどの専門職が連携・協力し、成年後見制度についての勉強会や相談会等を通して、成年後見制度の周知啓発活動を行ってきた団体です。任意団体として平成12年に発足し、令和2年4月からはNPO法人として活動しています。

猪苗代町事例検討会実施報告・アンケート結果

特定非営利活動法人あいづ安心ネット

1. 日 時 令和3年6月25日（金）午前10時～11時30分
2. 会 場 猪苗代町役場正庁A
3. 参加者 13名
4. 助言者 あいづ安心ネット 理事長 小池達哉 理事 菊地恵子
5. 内 容 事例検討「支援する親族がいない長期入院の知的障がい者」の支援について
提出者 猪苗代町役場 社会福祉係主事 石田 廉 氏
6. 成 果 下記アンケート結果（回答12名）参照。

(1) 事例検討会に参加された感想

① とても満足 6名

- ・申立ての流れがとても分かり易く勉強になった。
- ・専門職の皆様に直接お聞き出来貴重でした。
- ・法律の根拠に基づいた内容で納得しながら聞くことができ安心した。
- ・事例の検討で理解しやすかった。
- ・虐待ケースについて、今後の対応に苦慮していたが参考になった。
- ・親族のいない方についても、本人に預金があると報酬についても理解してもらわないといけないと感じた。
- ・事例を元にすすめていただき、分かり易かった。
- ・質問に対し、とても分かり易く返答をいただきありがとうございました。
- ・成年後見制度の利用について、町の役割的なところを担当者の方に感じていただけたら幸いです。（あまり町の申立てで…という話にならないので…）
- ・チームで検討していくことが重要という言葉が響きました。

② 満足 6名

- ・事例を通した事でどのように進んで行くのかが想像できイメージすることが出来た。
- ・何度も制度の話は聞いているが、今回は分かり易かった。
- ・成年後見制度の流れが事例を通してよく理解できた。
- ・どうしても難しい、申立てへのハードルが高い、というイメージを持っていましたが、事例を通して学ぶことで、制度利用への理解が進んだと思います。
- ・具体的な流れが確認できて参考になった。

※③やや不満足 ④不満足 of 回答はありませんでした。



(2) 今後の業務に役立つヒントはありましたか？

- ・制度の基準が明確となり、今後様々なケースが出てきた場合判断できるようになったと思う。
- ・ケースによって様々な状況、問題があるので、制度相談が出来るのであれば、仕事の進め方がスムーズになると思う。
- ・法人後見の検討
- ・申し立てが町村なのか、親族なのか、本人なのか、報酬についてなど分かり易く今後数人の方に内容を伝えたいと思った。
- ・成年後見人が必要だと思われるケースがあり、今後申し立て手続きのお手伝いを行っていくために役立てたい。
- ・裁判所や安心ネット様に手伝っていただきながら、担当している方の申し立てをすすめていけるような気持ちになりました。
- ・ヒントではないですが、その方がいる場所、自宅が病院か施設か、また精神疾患、家族構成、関わりにより方法が違ってくことを学べた。日常生活に関しては安サポ事業でも対応可能だが、財産、金銭管理については誰かが支えなければならずその為の制度があることを学べた。
- ・あらためてケースについて確認し、問題点について把握することができた。
- ・相談→申し立てまでの相談（検討）はチームで行っていくことでより具体的に見えてくる。
- ・具体的事例を通して制度利用必要性の有無を考えることが出来て良かった。この様な方法で整理をしてみることで、支援者も制度利用を助言しやすくなると思う。
- ・困った時に支援していただけることがわかったので今後の参考にしたい。

(3) 制度について困っていること、相談したいこと、権利擁護支援についての意見、今後の研修テーマの希望など

- ・成年後見制度の必要性があり、市町村長の申し立てが出来ない場合はどのような対応をすればいいのか？スムーズにつないでいける方法を知りたい。
- ・相続や財産が関わる内容は消極的になってしまうので、ご教示いただきたい。
- ・成年後見制度の申し立てを手伝ってほしいと相談があると思われるため、経験を積んで対応出来るようになりたい。
- ・「市町村申し立てで…」と相談をすると「予算が…」と言われることもあり辛い。

・障がいの方の場合金銭管理はもちろんですが、権利擁護支援の部分で成年後見制度の利用をすすめています。

・今回イメージがつかしました。また、ケースとしてまとまったとき今回のようなチームでの話し合いになるのだなというのは分かりましたし、その中から課題分析をし、進むべき方向を決めていくことも分かりました。

まずアレ?と思ったときの相談も安心ネットにすべきか市町村へすべきか…またチームをどのように招集し、中心になっていただくにはどのように進めてよいのか?この会の前進についても学びたいと思いました。よく解らないので書いている内容が違っているかも知れませんが…ありがとうございました。

